

山梨県宮西山発電所など水力発電所 10 箇所の売電に係る公募型プロポーザル

質問回答書

第1回 回答（令和5年7月20日）

番号	質問項目	質問内容	回答
1	実施要領 P2 4 プロポーザルに関する手続き (3)	納税証明書につきまして 弊社は、東京都に本社を置いているため 県外業者にあたりますが、この場合、納税証明書は、国税庁が発行している納税証明書「その3の3」のみ 提出する認識で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	実施要領 P2 4 プロポーザルに関する手続き (3)	登記簿謄本や納税証明書につきまして 1部は、原本を提出する認識で相違ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	実施要領 P2 4 プロポーザルに関する手続き (3)	g. 令和4年度の電気の販売実績を証するもの（合計及び都道府県別） 経済産業省に毎月提出しております、発受電月報の第1表を2022年度分まとめた資料という理解で宜しいでしょうか。	指定の様式を定めていないため、令和4年度電気販売実績（合計及び都道府県別）の記載があれば問題ありません。 発受電月報をご使用される場合は、第5表(2)をまとめた資料としてください。
4	実施要領 P2 4 プロポーザルに関する手続き (3)	印鑑につきまして 参加申込書（様式1）や誓約書（様式2）等の様式に押印する印鑑は、 全て実印を押すという認識で宜しいでしょうか。（認印でもよい様式はございますでしょうか。）	押印については実印としてください。

第2回 回答（令和5年8月2日）

5	環境価値電力料金メニューの設定条件	1. 既存のやまなしパワー-NEXT「ふるさと水カプラン」に関する質問 既存の「ふるさと水カプラン」の電力料金単価は、以下の単価で相違ないでしょうか（新規立地企業及び経営拡大企業の場合）。 『「東京電力エナジーパートナーの電力量料金単価（2019年10月1日実施分）」×90% + 1.02円/kWh』 ※3年11月1日に公表されている「電力供給ブランド「やまなしパワー-NEXT」募集要項」および「やまなしパワー-NEXT「ふるさと水カプラン」募集要項」より。	基本プラン（新規立地、経営拡大、既存企業）とふるさと水カプランの併用はできないこととしているため、東京電力エナジーパートナーの電力量料金単価×100% + 1.02円/kWhとなります。
6	実施要領 P5 別表1	2. 「山梨県宮西山発電所など水力発電所10箇所の売電に係る公募型プロポーザル実施要領」に関する質問 「別表1 山梨県宮西山発電所など水力発電所10箇所の売電に係る公募型プロポーザル評価基準及び配点」の表中「2. 環境価値の有効活用電力の地産地消」の「評価項目」に記載のある『※既存やまなしパワー-NEXT「ふるさと水カプラン」への加入者（39事業者）が希望する場合、環境価値電力料金メニューに円滑に移行出来る提案とすること』の『円滑に移行できる提案』とは既存の「ふるさと水カプラン」と同価格・同条件のメニューを設定する必要があるという意味でしょうか。	環境価値電力料金メニューの設定は各社の提案によるため、同価格・同条件のメニューを設定する必要はありません。
7	環境価値電力料金メニューの設定条件	3. 既存やまなしパワー-NEXT「ふるさと水カプラン」への加入者（39事業者）に関する質問 既存やまなしパワー-NEXT「ふるさと水カプラン」への加入者様に電力供給する場合は、元々、当社で設定している供給に関する条件（与信等審査含む）により、個別判断を実施してもよろしいでしょうか。	円滑に移行出来る提案を求めていることから、貴社の供給条件を満たさない場合は、内容を確認の上、別途協議とします。
8	募集要領	1. 下記資料について、エクセルファイルを頂きたい。 別紙2「月別予定電力量」、別紙4「売電電力量（過去10年実績）」、別紙5「発電量（過去3年実績）」	ホームページよりダウンロード可能となっています。 ( <a href="https://www.pref.yamanashi.jp/kg-denki/index.html">https://www.pref.yamanashi.jp/kg-denki/index.html</a> )

9	環境価値電力料金メニューの設定条件	2. 既存の「ふるさと水力プラン」と同等の意味についてご教示願います。 2023年4月1日実施の東京電力EPの「電気需給約款 [特別高圧・高圧] 並びに料金表 [特別高圧・高圧]」に環境価値（税込1.02円/kWh以上）を加算したものが、既存の「ふるさと水力プラン」の単価でしょうか。	お見込みのとおりです。
10	環境価値電力料金メニューの設定条件	3. 還元率について 還元率とは、「環境価値加算額」に一定割合をかけたものを企業局様に還元するものと想定しています。こちらは、電気代金とは別にお支払いするものとの認識ですがありますか。	お見込みのとおりです。

第3回 回答（令和5年8月8日）

11	発電実績	1. 該当水力発電所のインバランス発生率をご教示願います。 30分コマで頂けますと幸いです。	インバランス発生率は内部で管理しているものの、提供できるデータはありません。
12	環境価値電力料金メニューの設定条件	2. 山梨県内事業者向けに設定させていただく5,000万kWhについて ① 売切れた場合は、追加で何か対応が必要となりますでしょうか。 ② 要項に基づき募集開始後、一定期間経過後にお申し込みが少なく、5,000万kWhの供給先の目処が立たない場合は、山梨県外向けに販売してよろしいでしょうか。	①追加の対応は必要ありませんが、この場合の対応策を提案いただくことは可能です。 ②県内事業者向けメニューの電力量（5,000万kWh以上）を設定条件としていることから、山梨県外向けの販売は不可とします。
13	環境価値電力料金メニューの設定条件	3. 既存加入事業者39社の情報を可能な範囲で頂きたいと考えております。（基本的には契約書で守秘義務条項があり開示不可ではあると思いますが、本プロポーズに関して事前に山梨県が顧客の了承を得ていただければ可能と史料） 頂きたいデータは以下となります（エクセルで頂けますと幸いです。） ① 39社の契約電力、電力使用量 ② 各社の30分値	加入事業者名はホームページにて公開しています。 ( <a href="https://www.pref.yamanashi.jp/kg-denki/yamanashi_powernext.html">https://www.pref.yamanashi.jp/kg-denki/yamanashi_powernext.html</a> ) 各企業の個別データについては、契約候補先決定後に、県が加入事業者に説明した上で、データ提供を求めることとします。
14	環境価値電力料金メニューの設定条件	①環境価値の有効活用 ・環境価値加算額（円/kWh）は、税抜または税込単価いずれの記載がよろしいでしょうか。 ・「還元率」の算出方法について詳細を教えてください。	・環境価値加算額については税抜で記載してください。 ・県へ還元する環境価値代（円/kWh）÷需要家が支払う環境価値加算額（円/kWh）×100となり、県へ還元する環境価値代については各社の提案によるものとします。
15	環境価値電力料金メニューの設定条件	②山梨県の認知向上 ・「山梨県のPRについて」は、誰向けを想定していますでしょうか。県内・県外需要家いずれも想定されているという理解でよろしいでしょうか。 ・山梨県企業局や、山梨県の水力発電所のPRではなく、「山梨県のPR」という理解でよろしいでしょうか。また具体的なイメージがありましたら教えてください。	・お見込みのとおりです。 ・山梨県企業局及び県営水力発電所のPRを主体としますが、山梨県のPRも可能です。 具体的なイメージは、販路拡大に向けた広報（ホームページ、SNS等）、認定証の交付、発電所見学ツアー、山梨県の特産物の送付、山梨県のイベント情報の広報などです。
16	経営の安定性	③経営の安定性 ・資格申請時に財務諸表等を提出しましたが、その他提出すべき資料のイメージがあれば教えてください。	追加で提出いただく資料はございません。
17	プレゼンテーション（審査会）	④プレゼンテーション ・プレゼンテーションにおいて、提出した提案書以外の資料（提案書の補足資料等）を用いた説明は可能でしょうか？ ・プレゼンテーションの対面・ビデオ会議における参加人数の上限はありますか？	・補足資料を用いた説明は可能です。 ・対面（会場）の参加は最大3名までとします。また、審査会の守秘を確実にするため、ビデオ会議等オンラインでの参加は不可とします。

18	電力受給契約書	<p>⑤電力受給契約書第20条第3項「容量市場」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・容量市場におけるペナルティを課された場合は、起因者負担とし、双方発生時に都度精算するという理解でよろしいでしょうか？</li> </ul>	<p>小売電気事業者に起因するペナルティは想定していません。精算は考えておりません。</p>
19	参加辞退	<p>⑥参加辞退届</p> <p>参加辞退届（様式4）の提出期限はいつまででしょうか。</p>	<p>企画提案書提出期限と同じく、令和5年9月8日（金）午後4時までとします。</p>
20	環境価値電力料金メニューの設定条件	<p>⑦ふるさと水カプラン加入者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存39事業者の受電パターンのデータは公開してもらえますでしょうか。</li> <li>・落札した際には、既存加入企業の情報（連絡先・担当者等）についてご教示いただけますでしょうか。</li> <li>・県内事業者向けメニューは5,000万kWh以上とありますが、現在のふるさと水カプラン39社の電力量はいくらでしょうか。</li> <li>・県内事業者向けメニューの料金設定について、契約企業への電気料金（円/kWh）は、既存の39事業者とそれ以外で別の料金設定とすることは可能でしょうか。一律設定する必要がありますでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・No.13の回答のとおりです。</li> <li>・一律設定する必要はありません。</li> <li>・複数の環境価値メニューを設定し、既存、新規を含めた県内事業者が選択できるメニューを提案してください。</li> </ul>